

## 合理的配慮の提供に関する対応（在学生）

### 合理的配慮の対応例

種別	主な配慮事項
聴覚障がい	補聴器の使用
聴覚障がい	サポート学生による情報伝達補助、試験時の配慮
聴覚障がい	ロジャーマイクの使用許可、試験時の配慮
視覚障がい	サポート学生による情報伝達補助、移動介助、試験時の配慮
視覚障がい	講義資料の拡大印刷、試験時の配慮
視覚障がい	試験問題を拡大し提供
精神疾患	試験時ノイズキャンセルのヘッドフォン貸出
精神疾患	体調不良時に限りZoomによる参加を許可
精神疾患	体調不良時の別室用意
精神疾患	課題提出期限の延長
慢性疾患	体調不良時の別室用意
慢性疾患（汗疱）	通気性の良い手袋の使用

### 相談窓口／配慮申請の方法

- ・ 配慮に関するご相談は、各学部・研究科の学生係までお問い合わせください。